

モンゴル

2008年第1四半期のモンゴル経済は、2008年第1四半期に引き続き全般に順調といえる。しかし、昨年後半から生じたインフレ圧力の高まりは、今年に入って激しくなっている。消費者物価上昇率は1月の前月比2.0%から、3月には同3.2%に上昇している。産業生産額は1、2月には前年同月比二桁の増加を記録したが、3月には同3.2%に減速した。第1四半期において、国家財政収支は黒字であったが、貿易収支は赤字となった。また、失業者数及び為替レートは概ね安定的であった。

インフレと為替レート

消費者物価は、2008年の3月において前年末から7.9%上昇している。品目別上昇率では、世界の傾向と同様、食料品及び非アルコール飲料が16.5%と最も高く、アルコール飲料及びタバコが6.7%となった。この他では医薬品及び医療サービスが4.4%、運輸が4.2%となっている。ウランバートルでは3月に前月と比較して、287品目の消費者物価のうち55.4%が変わらず、40.8%が上昇し、3.8%の品目のみが低下している。

為替レートは3月末に1ドル=1,168.2トゥグルグで、前年同月比で0.3%減価となった。

国家財政

2008年第1四半期の国家財政収支は573億トゥグルグの黒字で、黒字額は前年同期を21.2%下回った。租税収入は全ての税目について増加し、前年同期を45.2%上回ったが、税外収入は14.5%低下し、また資本支出が前年同期比2.6倍に拡大したため、黒字幅は縮小した。財政収入の構成比を見ると、租税収入が83.6%、税外収入が15.9%、資本収入が0.2%、海外からの援助が0.3%となっている。

第1四半期の財政支出は6,620億ドルで、内訳は92.2%が経常支出、6.6%が資本支出、1.2%が融資純増となっている。支出の47.2%が財・サービスの購入等に充てられており、全体の28.4%を占める賃金・給与もこれに含まれる。同時に支出全体の44.1%が補助金及び移転財源に充てられ、金利支払いが0.9%となっている。

産業部門

2008年第1四半期の産業生産額は、製造業、エネルギー部門の成長により、前年同期比8.1%の伸びを記録した。一方、鉱業部門は同1.0%となった。製造業の生産額は同30.5%と最も高い成長を記録し、エネルギー・水部門が

同10.1%の伸びとなった。製造業の成長には、金属部門が大きく寄与しており、21ポイントが同部門によるものである。

第1四半期の産業製品の総出荷額は6,345億トゥグルグで、その3分の2以上が輸出向けであった。鉱業部門は引き続きモンゴルの主要輸出部門であり、輸出額の91.3%を占めている。また、製造業部門の出荷額の38.8%が輸出向けであった。

外国貿易

モンゴルの貿易額は、主要輸出品である鉱産物の国際価格の上昇によって、拡大を続けている。2008年第1四半期の貿易総額は12億ドルで、前年同期比70.1%の伸びとなった。このうち、輸出は同56.2%増の5.8億ドル、輸入は同84.9%増の6.5億ドルであった。輸入の伸びが輸出を上回ったため、貿易収支の赤字額は6,560万ドルに拡大した。

第1四半期の輸出相手国は49カ国、そのうち中国が首位で輸出全体の52.3%を占めた。この他の上位輸出先は、米国16.3%、ルクセンブルグ10.1%、カナダ7.5%、フランス4.6%となっている。韓国1.6%、日本1.5%、イタリア0.8%、エストニア0.7%、イギリス0.7%がこれに次いでいる。これらの国で輸出全体の96.1%を占めている。品目別では金が輸出の36.8%を占め、銅精鉱が33.8%となっている。またカシミアは1.8%、縫製品が0.7%であった。

第1四半期の輸入相手国は90カ国、そのうちロシア、中国が引き続き主要相手国であり、それぞれ全体の39.2%、28.5%を占めた。この他の相手国としては、日本7.1%、韓国5.4%、米国2.0%が次ぎ、これら上位5カ国で輸入全体の82.2%を占めた。

第1四半期の石油製品の輸入量は185,900トンで、輸入額は1億6,850万ドル、輸入全体の26.1%となった。石油製品の98.1%はロシアから輸入されている。

建設部門

モンゴルでは建築ブームが起こっている。建設部門は2008年第1四半期において、194億トゥグルグ相当の建設及び資本修繕が実施された。そのうち、84%が国内企業、16%が外国企業によるものである。これは前年同期を45.5%上回るものである。その内、46.5%が居住用建物、8.3%が非居住用建物、33.2%が工業用施設、12%が資本修繕となっている。

農業部門

2008年には1,680万頭の雌の家畜の出産が予測されてい

る。第1四半期には、この27.7%にあたる460万頭が出生した。生まれた仔の生存率は96%であった。

しかし、低温と吹雪、砂嵐によって、同四半期にこのうち、48万頭の成長した家畜が失われた。これは前年同期の

10.3倍にあたり、昨年一年間の死亡成畜数19万頭をすでに上回っている。

(ERINA調査研究部研究主任 Sh. エンクバヤル)

| | 2003年 | 2004年 | 2005年 | 2006年 | 2007年 | 2008年1Q | 2008年1月 | 2月 | 3月 |
|-------------------|-------|-------|--------|-------|-------|---------|---------|-------|-------|
| GDP成長率(対前年比:%) | 5.5 | 10.7 | 7.1 | 8.6 | 9.9 | - | - | - | - |
| 産業生産額(対前年同期比:%) | 6.0 | 10.5 | 4.2 | 9.1 | 10.0 | 8.1 | 11.6 | 10.2 | 3.1 |
| 消費者物価上昇率(対前期末比:%) | 4.7 | 11.0 | 9.5 | 6.0 | 15.1 | - | 2.0 | 2.6 | 3.2 |
| 登録失業者(千人) | 33.3 | 35.6 | 32.9 | 32.9 | 29.9 | 30.8 | 29.7 | 30.2 | 30.8 |
| 対ドル為替レート(トゥグルグ) | 1,168 | 1,209 | 1,221 | 1,165 | 1,170 | 1,168 | 1,172 | 1,172 | 1,168 |
| 貿易収支(百万USドル) | 185.1 | 151.4 | 119.4 | 57.2 | 228.3 | 65.6 | 1.8 | 34.6 | 102.0 |
| 輸出(百万USドル) | 616 | 870 | 1,065 | 1,543 | 1,889 | 580 | 217 | 217 | 146 |
| 輸入(百万USドル) | 801 | 1,021 | 1,184 | 1,486 | 2,117 | 646 | 215 | 182 | 248 |
| 国家財政収支(十億トゥグルグ) | 61.9 | 16.4 | 73.3 | 124.5 | 102.0 | 57.3 | 38.4 | 16.9 | 2.0 |
| 国内貨物輸送(百万トンキロ) | 7,504 | 9,169 | 10,267 | 9,693 | 9,042 | 4,940 | - | - | - |
| 国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ) | 7,253 | 8,878 | 9,948 | 9,226 | 8,373 | 3,774 | 736 | 627 | 706 |
| 成畜死亡数(千頭) | 1,324 | 292 | 677 | 476 | 294 | 483 | 50 | 248 | 185 |

(注) 為替レート、登録失業者数は期末値。

(出所) モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑」、「モンゴル統計月報」各号 ほか